

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	保育所給食管理				所管	教育委員会 児童保育課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
	[施策]		[事業開始] 昭和36年度					
	[終了予定]		— 年度					
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	児童福祉法、東京都台東区保育条例				
	事業対象	保育に欠ける乳幼児及び保護者						
事業目的	乳幼児期の発育及び発達の過程に応じた計画的な食事の提供及び食育に努めることにより、子供の健全な育成を図る。							
事業内容	直営保育園(認定こども園を除く)10園において、0歳児から5歳児、各年齢に見合った栄養管理、衛生管理のされた給食(おやつを含む)の提供を行う。							
委託の有無	一部委託	委託内容	給食調理業務、生ごみ処理業務					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	給食提供日数	日	294	293	294	293	
	成果指標							
	決算額	(単位:千円)			204,623	205,917	209,135	
	事務事業コスト	(単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		5,101	5,113	5,796	
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		204,623	205,917	209,136	
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		0	0	0	
			総経費		209,724	211,030	214,932	
	財源項目	(単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0	0	0	
			その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0	0	0	
一般財源(区負担額)			209,724	211,030	214,932			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	女性の就業率が高まり、雇用労働者としての働き方が一般化している中、保育所で過ごす時間が長期化している子供も多く、保育所で提供される食事は乳幼児の心身の成長・発達にとって大きな役割を担っている。					
	効率性	3	食材の価格が高騰している中、献立の見直し、使用食材料費を抑える工夫を行い、質、栄養面等は維持して効率的に給食提供を行っている。					
	手段の適切性	3	給食調理業務の委託、および給食管理、衛生管理のマニュアル化を行うことで、栄養面、衛生面で均一的な給食の提供を行っている。					
	目的達成度	3	栄養管理・衛生管理の整った給食の提供が滞りなく行われている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
区立保育園の給食管理は区民の保育需要に応える重要な役割の一つであることから、今後も保育需要に応じた事業運営を行っていく。						維持		